アトピー性皮膚炎の患者さんのために治療と生活を繋げるコンテンツが充実したアプリ、「&（アンド）」のご紹介。

「症状記録」を使えば、アトピー性皮膚炎の経過がシンプルに記録できます。

日々の症状を把握するため、ご自身の症状を記録（かゆみの強さ、範囲）する機能、アトピー性の湿疹の症状を評価するための7項目（POEM）を用意しました。

カレンダー機能が付いているので、症状記録をした日を一目で確認できます。

左のQRコードをスマートフォンで読み取り、「&」アプリをインストールしてください。

iOS版　Android版

App Store からダウンロード　Google Play で手に入れよう

医療機関名

SAJP.DUP.18.06.1509
2018年7月作成

サノフィ株式会社

サノフィとRegeneron社は、
アトピー性皮膚炎治療薬の研究開発に寄与してまいります。

第２版

デュピクセント®を使用される患者さんへ

【監修】自治医科大学臨床医学部門皮膚科学教授
大槻 マミ太郎 先生

CONTENTS

・アトピー性皮膚炎の治療目標 …… 2
・アトピー性皮膚炎の原因 …… 4
・アトピー性皮膚炎の治療 …… 5
・新しい治療薬、デュピクセント®とは …… 6
・投与できる方、できない方、注意が必要な方 …… 7
・喘息等のアレルギー性疾患をお持ちの方への注意点 …… 8
・スケジュールと投与部位 …… 10
・投与後、気をつけるポイント …… 11
・治療日誌について …… 12
・日常生活で気をつけたいこと …… 17
・医療費助成制度について …… 18

サノフィ株式会社　SANOFI GENZYME

アトピー性皮膚炎の治療目標

アトピー性皮膚炎の治療では、以下のような状態になることを目指します。

① 症状がない状態、あるいはあっても日常生活に支障がなく、薬物療法もあまり必要としない状態
② 軽い症状はあっても、急に悪化することはなく、悪化してもそれが続かない状態

夜、ぐっすり眠る

ファッションを楽しむ

仕事に集中

学業に集中

温泉でのんびりする

対人関係で積極的になる

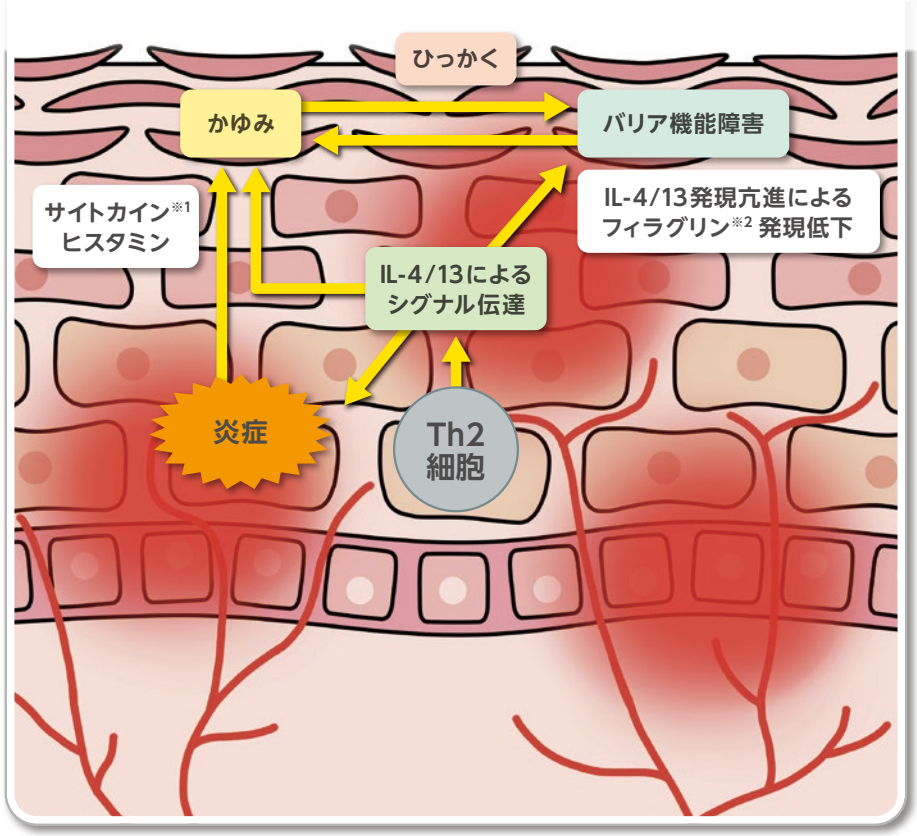
旅行に行く

あなたの治療目標は?

アトピー性皮膚炎の原因

アトピー性皮膚炎の原因はまだ明らかではありませんが、皮膚のバリア機能が低下する体質や、アレルギーを起こしやすいアトピー素因が原因のひとつとして考えられています。
アトピー性皮膚炎の皮膚では、外からの異物の侵入を防ぐバリア機能が低下し、皮膚への刺激やアレルギーによる皮膚炎を起こしやすくなっています。
皮膚炎によるかゆみのため、皮膚が傷つくと、さらに炎症が悪くなります。このとき、皮膚の内部では正常な皮膚に比べ、Th2細胞という免疫細胞が増えた状態になっています。そして、Th2細胞が産生する「IL-4」と「IL-13」という物質（サイトカイン※1）は炎症を起こしたり、かゆみを誘発したり、皮膚のバリア機能に大切なフィラグリン※2という物質の発現を低下させたりします。

※1：体内の細胞同士の情報伝達を行うタンパク質
※2：皮膚の水分保持やバリア機能に重要なタンパク質



イメージ図

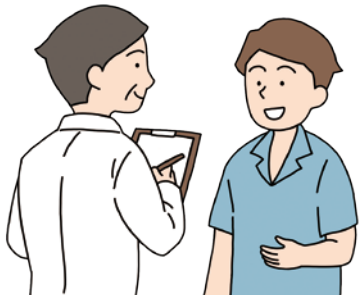
アトピー性皮膚炎の治療

治療の基本は、皮膚のバリア機能を補う治療（保湿）と、炎症を抑える治療（抗炎症療法）です。患者さんのその時々の症状の程度やライフスタイルなどに応じて適切な治療を組み合わせます。

確実な診断・重症度の評価をした後、治療の目標やゴールを共有した上で以下のような治療が行われます。

外用療法	全身療法
保湿外用薬	デュピクセント®
ステロイド外用薬 ウィーク ミディアム ストロング ベリーストロング ストロンゲスト	シクロスポリン
タクロリムス外用薬	経口ステロイド
	光線療法

アトピー性皮膚炎の治療では、患者さんが自分の状態をよく知り、継続して治療に取り組むことがとても大切です。病気や治療について知りたいとき、なかなか良くならず不安なとき、主治医の指示通りにお薬が塗れないなど困ったことがあるときは、主治医に相談してみましょう。

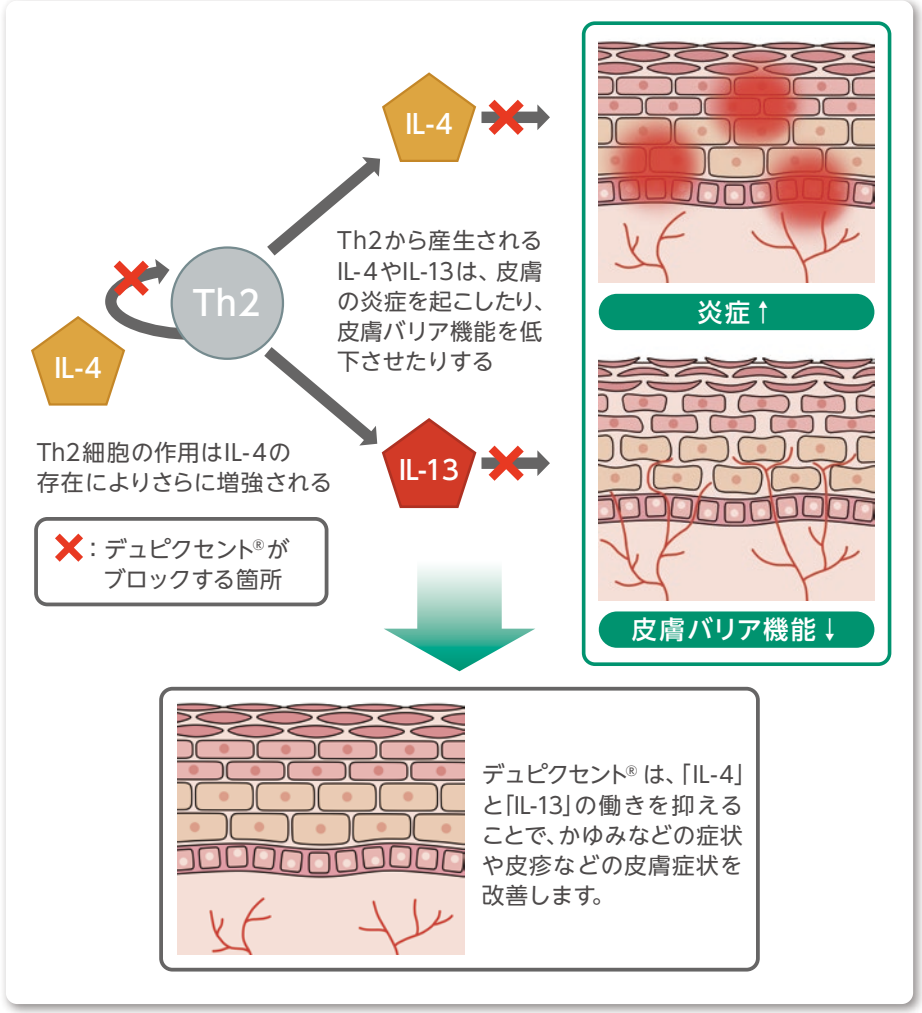


新しい治療薬、デュピクセント® とは

デュピクセント® は、「IL-4」と「IL-13」という物質（サイトカイン※）の働きを直接抑えることで、皮膚の2型炎症反応（Th2細胞による炎症）を抑制する新しいタイプのお薬です。アトピー性皮膚炎の皮膚の内部に起きている炎症反応を抑えることによって、かゆみなどの症状や、皮疹などの皮膚症状を改善します。

※体内の細胞同士の情報伝達を行うタンパク質

デュピクセント® の働き、期待される効果



イメージ図

投与できる方、できない方、注意が必要な方

投与できる方

今までの治療法で十分な効果が得られない成人※アトピー性皮膚炎の方にお使いいただけます。

※デュピクセント® の適応は成人（15歳以上）です。

投与できない方

デュピクセント® に含まれる成分に対して、アレルギー反応を起こしたことのある方

投与において注意が必要な方

- 寄生虫感染のある方
- 生ワクチンを接種する予定のある方
- 妊婦または妊娠している可能性がある方、授乳中の方
- 高齢の方
- 喘息等のアレルギー性疾患をお持ちの方

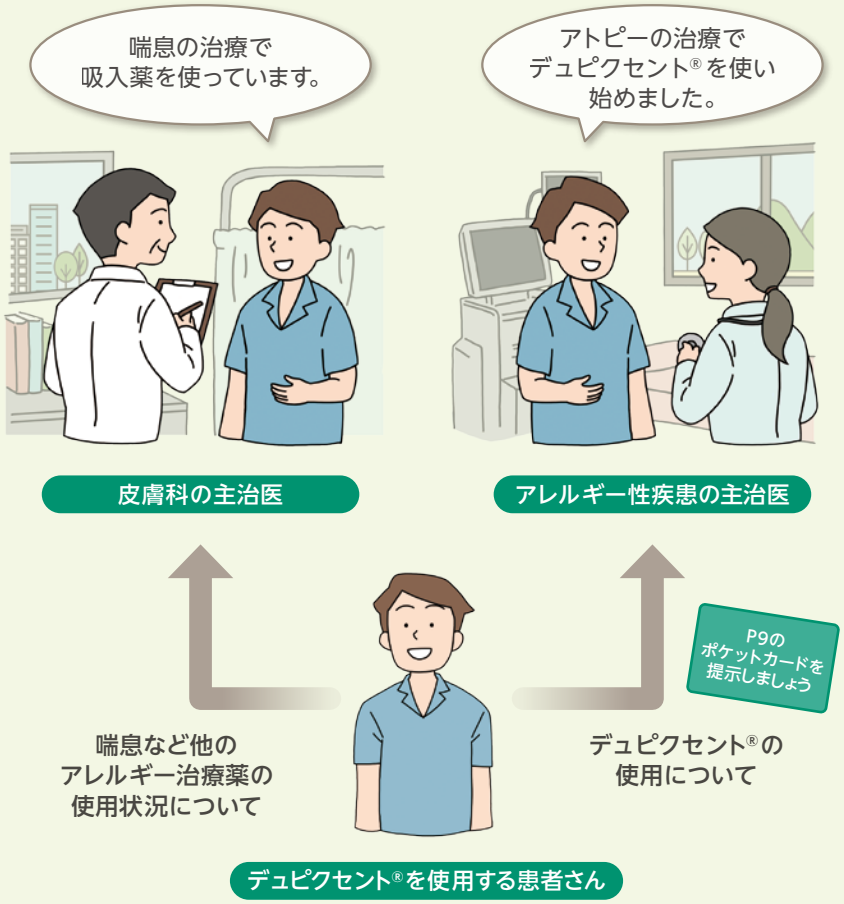
喘息等のアレルギー性疾患をお持ちの方への注意点

デュピクセント®の投与により、喘息等の他のアレルギー性疾患の症状が変化する可能性があります。そのため、デュピクセント®の投与から中止した後まで合併するアレルギー性疾患の主治医と連携をしながら治療を進める必要があります。

喘息等のアレルギー性疾患（アレルギー性鼻炎、じんましんを含む）を合併している場合は、必ず皮膚科の主治医にそのことをお伝えください。

また合併症の主治医にデュピクセント®を使用していることを必ずお伝えください。

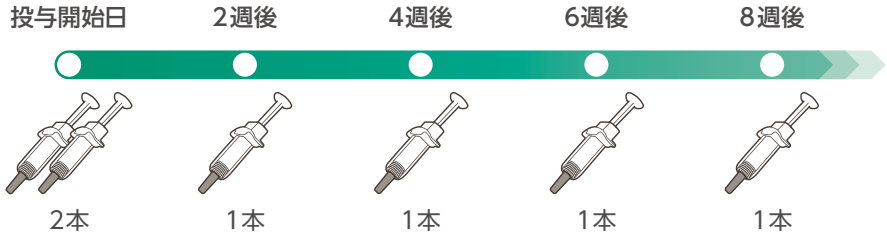
合併しているアレルギー性疾患の症状悪化を防ぐため、自己判断で喘息、アレルギー性鼻炎、じんましんなどの治療薬を減量、中止しないでください。



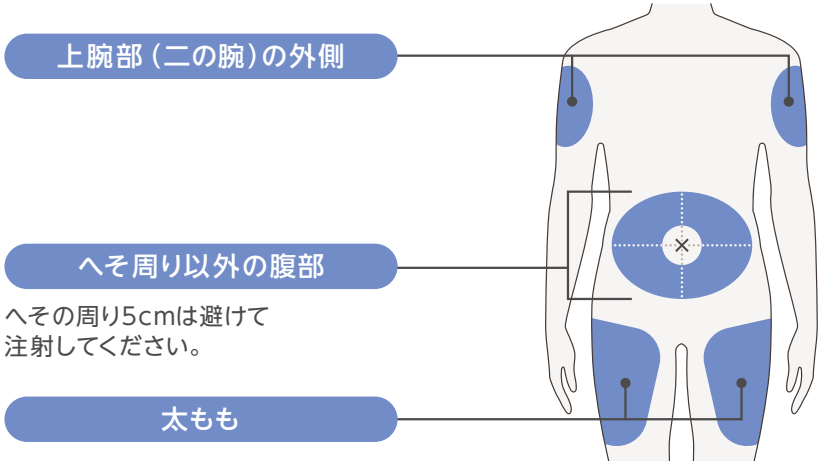
喘息等のアレルギー性疾患をお持ちの方用ポケットカード

スケジュールと投与部位

デュピクセント®は投与開始日のみ、2本を皮下注射します。その後は2週間に1回、1本を皮下注射します。



注射に適した部位は以下の3ヵ所です。



投与時の注意点

- アトピー性皮膚炎の症状が強い部位、痛みがある部位、けがをしている部位、打撲や傷跡のある部位は避けてください。
- 前回注射した部位とは違う部位に注射してください。
- 腹部に注射する場合は、上図のように上下左右で4ヵ所に分けて前回の注射とは別の箇所を選んで注射してください。
- 本剤投与中も保湿外用薬を併用してください。
- ステロイド外用薬やタクロリムス外用薬など抗炎症外用薬は主治医の指示に従って併用してください。
- 経口ステロイドを服用している場合、本剤投与開始後に経口ステロイドを急に中止しないでください。経口ステロイドの減量については、主治医に相談してください。

投与後、気をつけるポイント

発現する可能性のある副作用とその症状について

過敏症反応

デュピクセント®の投与により、過敏症反応が現れることがあります。
下記の症状がみられたら、投与を中止し速やかに主治医に相談してください。

●主な症状

ふらつき感、息苦しさ、心拍数の上昇、めまい、嘔気、嘔吐、皮膚のかゆみや赤み、関節痛、発熱　など

※これらの症状がみられた場合には、次の受診日を待たずに、速やかに受診してください。
※これらの副作用は注射直後だけに起こるとは限りません。

その他の副作用

以下の副作用が現れることがあります。症状が現れた場合には、速やかに主治医または看護師、薬剤師にお伝えください。

●注射部位反応

デュピクセント®を注射した部位に、発疹や腫れ、かゆみなどの症状がみられる場合があります。

●ヘルペス感染

口周りや唇に発疹などがみられる場合があります。

●結膜炎

目やまぶたの炎症症状（赤み、腫れ、かゆみ、乾燥など）がみられる場合があります。

また、デュピクセント®は免疫の働きを抑えるため、寄生虫に対する抵抗力が弱まり、寄生虫感染をしやすくなる可能性もあります。寄生虫感染が治癒するまで本剤の投与を一時中止することがあります。

※上記以外でも、異常が現れたり何らかの症状が悪化した場合は、副作用の可能性がありますので、必ず主治医に相談し、主治医の指示に従ってください。

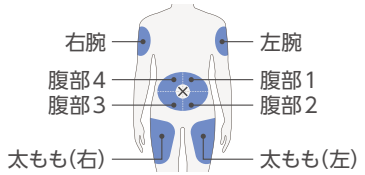
投与後の注意点

- デュピクセント®を注射した当日は、注射部位への刺激は避けてください。
- 妊娠を希望される方は、主治医にご相談ください。

治療日誌について

体調の変化を13-14ページにある「治療日誌」に記録し、主治医に伝えましょう。気になることがあれば記録しておき、診察のときに主治医に相談しましょう。

投与した部位に丸をつけましょう。



それぞれの点数を記録しておきましょう。
それぞれの質問票は15-16ページにあります。

日付	投与部位	かゆみのレベル	困っていること	POEM※1	DLQI※2	併用薬について
投与前 /		0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10				
投与日 /		0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10				
/		0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10				
/		0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10				
/		0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10				
/		0 1 2 3 4 5 6				
/						
/						

普段飲んでいるお薬を書き留めておきましょう。

困っていることなど、気になることを書き留めておきましょう。
例：かゆくて眠れないなど

最近のかゆみのレベルを記録しましょう。
かゆみのレベル
0：かゆみなし～10：想像できる最悪のかゆみ

投与日以外の日でも、気になることがあれば記録しておきましょう。

※1 POEM：Patient-Oriented Eczema Measure（自覚症状の評価指標）
※2 DLQI：Dermatology Life Quality Index（皮膚疾患がQOLに与える影響の評価指標）

体調管理のために「治療日誌」をつけましょう

日付	投与部位	かゆみのレベル	困っていること	POEM	DLQI	併用薬について
投与前 /		0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10				
投与日 /		0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10				
/		0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10				
/		0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10				
/		0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10				
/		0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10				
/		0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10				
/		0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10				
/		0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10				
/		0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10				
/		0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10				
/		0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10				
/		0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10				

かゆみのレベル　0：かゆみなし～10：想像できる最悪のかゆみ

体調管理のために「治療日誌」をつけましょう

日付	投与部位	かゆみのレベル	困っていること	POEM	DLQI	併用薬について
投与日 /		0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10				
/		0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10				
/		0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10				
/		0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10				
/		0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10				
/		0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10				
/		0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10				
/		0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10				
/		0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10				
/		0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10				
/		0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10				
/		0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10				

かゆみのレベル　0：かゆみなし～10：想像できる最悪のかゆみ

【POEMスコア（自覚症状の評価指標）】

以下は、あなたの湿疹についての質問です。各質問に対し、回答を一つ選び丸で囲んでください。回答できない質問があった場合は、空白のままにしてください。

質問	選択肢
1.この1週間で、湿疹のために皮膚のかゆみがあった日は何日ありましたか？	なし（0日）　1～2日 3～4日　5～6日 毎日
2.この1週間で、湿疹のために夜の睡眠が妨げられた日は何日ありましたか？	なし（0日）　1～2日 3～4日　5～6日 毎日
3.この1週間で、湿疹のために皮膚から出血した日は何日ありましたか？	なし（0日）　1～2日 3～4日　5～6日 毎日
4.この1週間で、湿疹のために皮膚がジクジク（透明な液体がにじみ出る）した日は何日ありましたか？	なし（0日）　1～2日 3～4日　5～6日 毎日
5.この1週間で、湿疹のために皮膚にひび割れができた日は何日ありましたか？	なし（0日）　1～2日 3～4日　5～6日 毎日
6.この1週間で、湿疹のために皮膚がポロポロと剥がれ落ちた日は何日ありましたか？	なし（0日）　1～2日 3～4日　5～6日 毎日
7.この1週間で、湿疹のために皮膚が乾燥またはザラザラしていると感じた日は何日ありましたか？	なし（0日）　1～2日 3～4日　5～6日 毎日

©The University of Nottingham

回答は次のとおり点数に換算します：
「なし（0日）」の場合は0点、「1～2日」の場合は1点、「3～4日」の場合は2点、「5～6日」の場合は3点、「毎日」の場合は4点。
各項目の点数を合計して総合点を算出し、総合点を治療日誌の「POEM」欄に記入しましょう。
総合点が高いほど悪い症候状態を表し、「0～2点＝消失またはほぼ消失」、「3～7点＝軽度の湿疹」、「8～16点＝中等度の湿疹」、「17～24点＝重度の湿疹」、「25～28点＝非常に重度の湿疹」とされています。

Charman CR et al. Arch Dermatol 2004;140:1513-1519
Charman CR et al. Br J Dermatol 2013;169:1326-1332

【DLQIスコア（皮膚疾患がQOLに与える影響の評価指標）】

以下は、過去1週間で、皮膚の状態があなたの生活にどれくらい影響を与えたかに関する質問です。各項目の点数を合計して総合点を算出し、総合点を治療日誌の「DLQI」欄に記入しましょう。

		非常に	かなり	少し	全くない	この質問は私に当てはまらない
1	ここ1週間、皮膚にかゆみや痛み（ひりひり、ぴりぴり、ずきずきするような）を感じましたか	3	2	1	0	
2	ここ1週間、皮膚の状態のせいで、恥ずかしく思ったり、まわりの人の目が気になったりすることがありましたか	3	2	1	0	
3	ここ1週間、皮膚の状態のせいで、買い物や家事、家の仕事をするのに支障がありましたか	3	2	1	0	0
4	ここ1週間、皮膚の状態のせいで、服装に影響がありましたか	3	2	1	0	0
5	ここ1週間、皮膚の状態のせいで、人付き合いや自由時間の過ごし方に影響がありましたか	3	2	1	0	0
6	ここ1週間、皮膚の状態のせいで、スポーツをするのに支障がありましたか	3	2	1	0	0

		はい	いいえ	この質問は私に当てはまらない
7	ここ1週間、皮膚の状態のせいで、仕事や勉強がまったくできないことがありましたか	3	0	0
	“いいえ”と答えた方のみにおうかがいします	かなり	少し	全くない
	ここ1週間、皮膚の状態のせいで、仕事や勉強の効率が落ちるようなことがありましたか	2	1	0

		非常に	かなり	少し	全くない	この質問は私に当てはまらない
8	ここ1週間、皮膚の状態のせいで、夫（あるいは妻）、恋人、親しい友人、身内や親戚の人たちとの関係がうまくいかないことがありましたか	3	2	1	0	0
9	ここ1週間、皮膚の状態のせいで、性生活に支障がありましたか	3	2	1	0	0
10	ここ1週間、皮膚の治療や手入れのために、たとえば家が散らかったり、治療や手入れに時間がかかりすぎるなどの問題がありましたか	3	2	1	0	0

©Dermatology Life Quality Index. AY Finlay, GK Khan, April 1992. www.dermatology.org.uk

総合点が高いほど生活に影響がある状態を表し、「0～1点：生活に影響はない」、「2～5点：生活に軽度の影響がある」、「6～10点：生活に中等度の影響がある」、「11～20点：生活に大きな影響がある」、「21～30点：生活に非常に大きな影響がある」とされています。

Finlay AY et al. Clin Exp Dermatol 1994;19:210-216
Hongbo Y et al. J Invest Dermatol 2005;125:659-664

日常生活で気をつけたいこと

住環境の注意

ダニやカビなどのハウスダストは、アトピー性皮膚炎の原因になり、かゆみを引き起こすことがわかっています。部屋はこまめに掃除し、ふとんやシーツ、枕カバーなども清潔に保ちましょう。また、皮膚の乾燥を防ぐために、室内の湿度を適度に保つことも大切です。

部屋をこまめに掃除し、ダニやカビなどを取り除く

エアコンや暖房器具の使い過ぎに注意

加湿器を利用して部屋の湿度を保つ

服装や身だしなみの注意

衣類や髪型なども、皮膚に刺激を与え、かゆみを引き起こすことがあるため注意が必要です。また、皮膚をかいてしまったときに傷つけないように、爪は短くしておいた方がよいでしょう。

肌着は化学繊維、ウールのものは避け、できれば木綿に

皮膚に刺激を与えないように、髪型も工夫する

爪は、いつも短く清潔にしておく

その他の日常生活での工夫

皮膚は温まるとかゆみが強くなるので、かゆくてがまんできないときは、その部分を冷やすと効果的です。また、アルコールや香辛料の入った食事、ストレスなどもかゆみを悪化させる要因になるので、これらを避ける工夫をしてみましょう。

かゆいときは、その部分を冷たいタオルなどで冷やす

アルコールや香辛料などの摂取は控えめに

できるだけストレスをためないように、リラックスした時間をもつ

医療費助成制度について

医療費控除

1年間で支払った医療費の総額が10万円（総所得金額が200万円未満の方は総所得金額の5%）を超えると、医療費控除を受けることによって、所得状況に応じた還付金を受け取ることができます。医療費控除を受けるためには、確定申告が必要です。医療機関から発行された領収書は必ず保管しておきましょう。

【医療費控除の計算式】

医療費控除額（最高200万円） ＝ 実際に支払った医療費の合計 － 保険金などで補塡される金額 － 10万円※

※総所得金額が200万円未満の方は総所得金額の5%

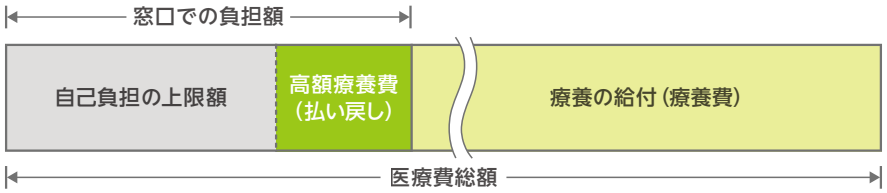
【還付金の目安】

還付される税金の目安 ＝ 医療費控除額 × 所得税率

お問い合わせ先：最寄りの税務署

高額療養費制度

1ヵ月の間に医療機関の窓口で支払った額が、一定の金額を超えた場合に、その超えた金額が払い戻される制度です。詳しくは加入している保険者などにご確認ください。



お問い合わせ先：加入している保険者など

付加給付（一部負担還元金、家族療養費付加金など）

企業の健康保険組合や共済組合などの独自の制度です。「1ヵ月間にかかった医療費の自己負担の上限額を決めておき、限度額を超過した費用を払い戻す制度」です。ただし、すべての組合で実施されているわけではありませんので、詳しくは加入している保険者などにご確認ください。

お問い合わせ先：加入している保険者など

その他の医療費助成制度

- 大学などの学校では、独自に学生の医療費負担を補助する制度を運営している場合があります。指定病院がある場合や、手続きが必要な場合もありますので、詳しくは学生課などにご確認ください。

  お問い合わせ先：大学の学生課など

- 自治体によっては、子供に対する医療費助成を行っている場合があります。対象年齢、助成内容、申請方法が自治体により異なりますので、詳しくはお住まいの自治体にご確認ください。

  お問い合わせ先：お住まいの自治体

- 自治体によっては、ひとり親家庭の方に医療費助成を行っている場合があります。助成内容や申請方法が自治体により異なりますので、詳しくはお住まいの自治体にご確認ください。

  お問い合わせ先：お住まいの自治体